

# 教育委員会からのお知らせ

合川小学校区・天名小学校区・郡山小学校区 令和5年2月発行

鈴鹿市教育委員会事務局

教育政策課 政策推進グループ

☎059-382-9112 📠059-383-7878

✉kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp

## 地域、保護者と共に、これからの小学校のあり方について考える

### はじめに

鈴鹿市では、平成30年3月に策定した「鈴鹿市学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」に基づき、小規模校の問題を解消し、児童生徒により良い学習環境を整えていくため、地域住民や保護者の方と十分に調整を図り、学校規模適正化を推進することとしています。

今回は、合川小学校区、天名小学校区、郡山小学校区で行われた「小学校の統合に向けた地域説明会」の内容を中心にお伝えいたします。

小学校の統合に向けた地域説明会

令和4年11月26日(土)、11月27日(日)、12月3日(土)

### 教育委員会から、小学校の再編についての考え方を示しました。

「小学校の統合に向けた地域説明会」を11月26日(土)に天名小学校区、11月27日(日)に合川小学校区、12月3日(土)に郡山小学校区において開催しました。

説明会では、小学校の今後のあり方について、これまでの経緯と教育委員会としての今後の小学校の再編に向けた考えについて説明し、質疑応答を行いました。



### 【当日の説明】

○「鈴鹿市学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」の内容について

適正な学校規模については、小学校では12～24学級、中学校では9～24学級のクラス替えのできる規模を適正規模としています。

通学距離については、小学校ではおおむね4km以内、中学校ではおおむね6km以内で、通学時間がおおむね1時間以内を適正配置としています。

学校の規模については、5つに分類しています。

〔本市における適正規模・適正配置の考え方〕

	適正規模	適正配置	
		通学距離	通学時間
小学校	12～24 学級(1 学年 2～4 学級)	おおむね4km以内	おおむね
中学校	9～24 学級(1 学年 3～8 学級)	おおむね6km以内	1時間以内

〔小中学校における規模の基準〕

	過小規模校	小規模校	適正規模校	大規模校	過大規模校
小学校	5学級以下	6学級 6～11 学級	12～24 学級	25～30 学級	31学級以上
中学校	5学級以下	6～8 学級	9～24 学級	25～30 学級	31学級以上

(基本方針 第4章)

合川小学校区・天名小学校区・郡山小学校区 令和5年2月

○天栄中学校学区の小学校の状況について

合川小学校では、小規模特認校制度による入学者数を考慮しない場合、令和6年度に複式学級が発生し、過小規模校になる見込みとなります。

天名小学校では、令和8年度に複式学級が発生し、過小規模校になる見込みとなります。

栄小学校と郡山小学校は小規模校が続く見込みとなります。

■ 実数値による推計 □ 推計値による推移

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和15年度	令和20年度	令和24年度
		合川小学校	全校児童数	78	68	67	59	54	49	46	53
	学級数	6	6	5	5	5	4	4	6	5	4
天名小学校	全校児童数	86	75	70	65	68	60	52	40	30	28
	学級数	6	6	6	6	5	5	5	4	4	4
栄小学校	全校児童数	156	149	140	131	116	109	112	138	111	94
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
郡山小学校	全校児童数	182	182	173	171	175	167	158	177	144	121
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

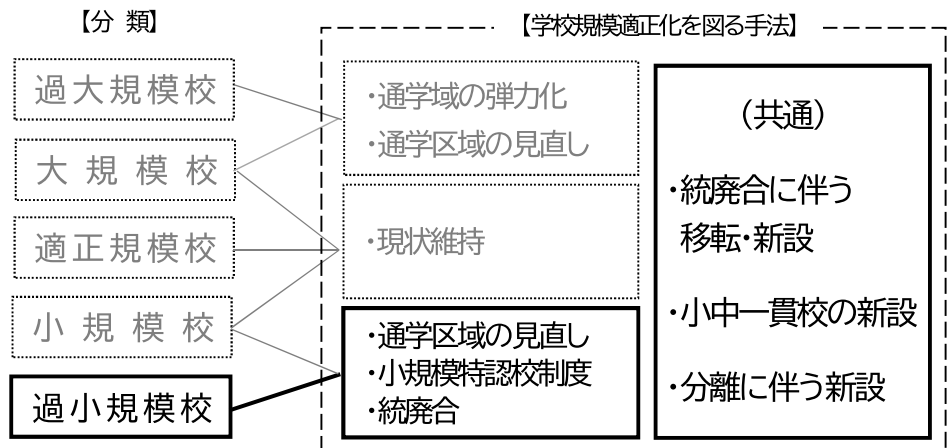
合川小学校の令和5年度以降の児童数は、小規模特認校制度による入学者数は考慮していません。(令和4年度「20年推計」を基に整理)

○学校の規模適正化に向けた手法について

基本方針で示す、過小規模校の学校規模適正化を図る手法として、通学区の見直し、小規模特認校制度の利用、統廃合の3つが挙げられます。

また、共通の手法としては、統廃合に伴う移転・新設、小中一貫校の新設のいずれかを検討することになります。

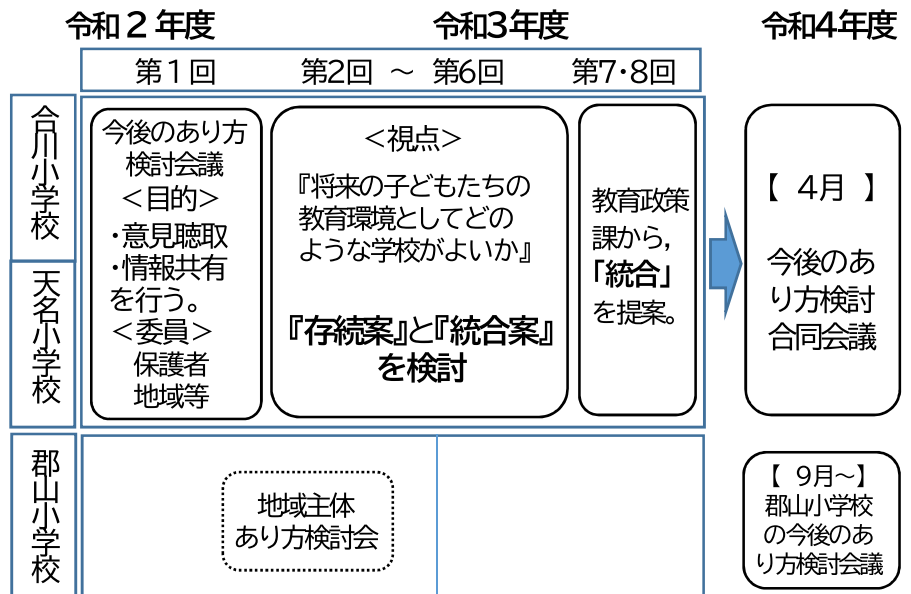
〔学校規模適正化を図る手法〕



(基本方針 第5章)

○保護者・地域の方々との検討について

令和2年度から、『将来の子どもたちの教育環境としてどのような学校がよいか』という視点で、保護者・地域・学校と今後の小学校のあり方について会議の場を持ち、学校規模の適正化を図るためにどのような手法をとるのか、検討していただきました。



## ○合川小学校・天名小学校・郡山小学校の再編の考えについて

クラス替えのできる学校規模を目指すことにより、子どもたちが、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合える学習環境を整えることが可能となることから、教育委員会の「再編の考え方」として以下のとおり、お示しました。

再編の考え方
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 再編に際して、児童へのより良い学習環境の提供の視点を持って取り組む。</li><li>○ 合川小学校・天名小学校・郡山小学校の3校の再編に向けて、令和8年4月の統合を目指して準備を進めていく。</li><li>○ 統合後の学校設置場所は、郡山小学校を想定している。</li></ul>
今後の再編に向けた検討について
児童数の減少は今後も続くことが見込まれることから、栄小学校や天栄中学校をはじめ周辺の小中学校を含めた本市の南部における学校の適正規模・適正配置に向けて、引き続き、検討していく。

### 【質疑応答・アンケート】

説明を行った後、質疑応答を行いました。また、説明会後にはアンケートを行い、頂いた意見について項目ごとに整理しました。また、内容については個人情報取り扱い等に配慮し、記載しております。

## 「小学校の統合に向けた地域説明会」でいただいた主なご意見等

### 教育環境について

- ・多様なコミュニティで色々な考えを持てる子どもに育ててほしい。
- ・他市の事例では、統合により子どもたちのコミュニケーションの幅が広がり、学校生活が豊かになった。
- ・競争心が芽生えるよう、ある程度のクラス数があった方がよい。
- ・小規模の学校でも多様な考えに触れることはできる。
- ・他の地域の複式学級を調査して、成功事例を研究の上、複式学級で手厚く育てていくことも一つではないか。
- ・分校として合川小学校や天名小学校を残し、低学年は登下校の負担が少ない合川小学校や天名小学校にこれまでどおり通学する手法は検討できないのか。
- ・物理的統廃合ではなく、ICTを使って新しい統合の仕方を考えてはどうか。
- ・大人数になると不安を感じる子もいる。

### もし、学校が一緒になるなら

- ・現在、合川小学校・天名小学校に通う児童(小規模特認校制度を利用する児童を含める)は卒業まで通うのか。
- ・各学校の歴史や文化をどう継承していくのか。
- ・校歌や学校名はどうなるのか。
- ・子どもが友達と歩いて通うことも大切にしたい。
- ・小規模校でのきめ細かな学習指導を継続してほしい。
- ・栄小学校も含め、子どもたちの交流機会をつくってほしい。
- ・不登校にならないよう対策を充実してほしい。
- ・地域で子どもを育む雰囲気や学校と地域ボランティアの関係等、地域の良さや取組が、統合後も失われないようにしてほしい。
- ・新しい時代にふさわしい新しい学校を一緒につくっていけたら子どもたちにとっても地域にとっても誇りに思える経験になる。

### 情報の共有について

- ・ホームページ等で、常に情報公開してほしい。
- ・複式学級のメリットも説明すべき。
- ・地域説明会を踏まえた検討結果を、どのような形で伝えるのか。

### これからの進め方について

- ・無理に急いで統合せず、スムーズな統合を目指して欲しい。
- ・スクールバスの置き去り問題が心配。
- ・100年以上続く学校の歴史を考えてほしい。

### 地域について

- ・地域コミュニティの核がなくなり、過疎化していく。

### 10年後、20年後を見据えて

- ・南部一貫校の設立を願います。
- ・10年かかっても新設すべき。
- ・小中一貫校を設置するという方向性は怎么样了のか。
- ・中長期的なビジョンを示した説明が必要。

### 地域説明会に参加して

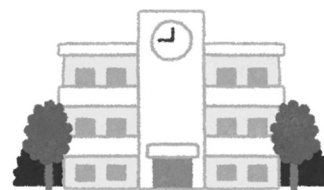
- ・年配の方の反対意見ばかりが先立つ気がする。保護者は、どう思っているのか。
- ・本日のような地域の声を聞くオープンな機会が、今後必要である。



小学校の統合に向けた地域説明会の結果概要、「小学校の統合に向けた地域説明会」にご参加いただいた皆様からのご意見等については、鈴鹿市教育委員会のホームページに掲載しております。

### 今後に向けた取組

「小学校の統合に向けた地域説明会」では、ご参加いただいた皆様から、たくさんのご意見をいただきました。その意見等を踏まえ、教育委員会を中心として調査研究を行い、小学校の再編(小中一貫校を含む)について引き続き検討して参ります。



児童生徒数の20年推計や「学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」等、学校規模適正化に関するいろいろな情報を教育委員会ホームページに掲載しています。

スマートフォンからは、右のQRコードを読み込み、アクセスしてください。

